

事業番号	11 11 01	事業改善シート（令和3年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	リニア中央新幹線の建設促進と地域振興事業	部局	建設部	課・室	リニア整備推進局			
		実施期間	S57 ～	E-mail	linear-kyoku@pref.nagano.lg.jp			
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)								
8つの重点目標								
総合的に展開する重点政策	3-9 本州中央部広域交流圏の形成							

1 現状と課題

目指す姿 ・ これまでの取組	【目指す姿】 ○リニア中央新幹線の建設を推進する。 ○リニア中央新幹線の整備に伴う効果を広く県内に波及させ、地域の振興を図る。 【これまでの取組】 ○JR東海が整備するリニア中央新幹線について、用地取得事務を受託するとともに、発生土の活用や関係法令に基づく手続きへの助言等の調整を実施している。 ○「長野県リニア活用基本構想」（H26.3策定）を踏まえ、リニアの整備効果を広く県内に波及させるため、沿線県との連携に向けた検討を進めている。 ○「リニアバレー構想」（H28.2策定）の実現のため、「リニアバレー構想実現プラン基本方針」に基づき具体的取組を進めている。						
	令和2年度点検結果 (令和元年度実施事業分) ・ 現状分析	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">課 題</th> <th style="width: 50%;">今後の方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○リニア中央新幹線の建設に係る用地取得及び工事等に伴う諸課題（発生土置き場の早期確定、環境対策等）への対応</td> <td>○JR東海や関係市町村との連携を密にして、地域に寄り添った調整を進めていくとともに、課題解決に向けて、トップ会談等の機会を通じて、地域への丁寧な対応をJR東海に要請していく</td> </tr> <tr> <td>○「リニアバレー構想」の実現に向け、地域の多様な主体（市町村、広域連合、経済界等）と連携した取組の具体化</td> <td>○地域の多様な主体と連携し、「リニアバレー構想実現プラン基本方針」に基づくリニア開業を見据えた地域振興の取組を進めていく</td> </tr> </tbody> </table>	課 題	今後の方向性	○リニア中央新幹線の建設に係る用地取得及び工事等に伴う諸課題（発生土置き場の早期確定、環境対策等）への対応	○JR東海や関係市町村との連携を密にして、地域に寄り添った調整を進めていくとともに、課題解決に向けて、トップ会談等の機会を通じて、地域への丁寧な対応をJR東海に要請していく	○「リニアバレー構想」の実現に向け、地域の多様な主体（市町村、広域連合、経済界等）と連携した取組の具体化
課 題	今後の方向性						
○リニア中央新幹線の建設に係る用地取得及び工事等に伴う諸課題（発生土置き場の早期確定、環境対策等）への対応	○JR東海や関係市町村との連携を密にして、地域に寄り添った調整を進めていくとともに、課題解決に向けて、トップ会談等の機会を通じて、地域への丁寧な対応をJR東海に要請していく						
○「リニアバレー構想」の実現に向け、地域の多様な主体（市町村、広域連合、経済界等）と連携した取組の具体化	○地域の多様な主体と連携し、「リニアバレー構想実現プラン基本方針」に基づくリニア開業を見据えた地域振興の取組を進めていく						

2 令和3年度事業内容

補正予算のポイント・主な取組(予定)	○事業の執行見込みを踏まえ、職員人件費と不動産鑑定料を減額補正
--------------------	--

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]							区分(単位:千円)					
No	成果指標	H30年度	R1年度		R2年度末		R3年度目標値	前年度繰越	R1年度	R2年度	R3年度	
1	契約率(契約を締結した権利者の割合)	16.7%	35.3%	↑	50.0%	↑	80.0%	0	66,423	72,489	69,014	
2									1,136	-3,195	-4,474	
3									67,559	69,294	64,540	
4									うち一般財源	12,032	9,349	9,750
5									決算額(B)	64,358	62,104	
									職員数(人)	13.76	13.76	15.0
成果指標設定理由	JR東海から受託した郡部（大鹿村、豊丘村、喬木村、阿智村、南木曾町）の用地取得事務の進捗状況を示す指標として、契約率（契約を締結した権利者の割合）を成果指標に設定。											

事業名	リニア中央新幹線の建設促進と地域振興事業	部局	建設部	課・室	リニア整備推進局
-----	----------------------	----	-----	-----	----------

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 最終予算		R 2 年度 最終予算		R 3 年度 予 算	
		1	中央新幹線活用地域振興事業費				
						補正予算	0
		計	7,602	計	5,254	計	5,413
			千円		千円		千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	リニア活用基本構想及びリニアバレー構想の実現に向けた取組の推進	直接	○沿線県（山梨・岐阜）との広域二次交通や広域観光の連携について共同研究 ○「リニアバレー構想」の実現に向け、伊那谷自治体会議及び勉強会を開催するとともに、地域の取組主体等にアドバイザーを派遣

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 最終予算		R 2 年度 最終予算		R 3 年度 予 算	
		2	中央新幹線建設促進費				
						補正予算	0
		計	4,572	計	4,119	計	4,478
			千円		千円		千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	リニア中央新幹線の建設促進	負担金	○リニア中央新幹線建設促進長野県協議会へ負担金を支出し、沿線都府県や県内各団体との連携による建設促進の活動を実施
2	リニア中央新幹線の建設に関する調整	直接	○建設工事に伴う発生土の活用や環境対策等について、関係市町村やJ R 東海等との調整を実施

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 最終予算		R 2 年度 最終予算		R 3 年度 予 算	
		3	中央新幹線用地取得事業費				
						補正予算	-4,474
		計	55,385	計	59,921	計	54,649
			千円		千円		千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	中央新幹線用地取得事務費	直接	○J R 東海から郡部（大鹿村、豊丘村、喬木村、阿智村、南木曾町）における用地取得事務の一部を受託し、権利者との交渉等を実施
2	中央新幹線用地測量試験費	直接	○用地取得価格を算定するために、不動産鑑定等を実施